

あらぶんちよ散歩

vol.072

ゆしまいちちょうめ 湯島一丁目

一説によると、その昔、海から見るとこの地があたかも島のように見えたことから「湯島」と呼ばれたとか。湯島は坂が多く、街の歴史を彩る名のついた坂道だけでもなんと19も。神田明神に湯島聖堂など、歴史あるスポット満載のこのエリア、散歩にはもってこいです。

文京区

神田明神の入口近くにある、老舗絵店「大國屋治助」の手作り絵は1袋200円。サイド味がおすすぬ



湯島一丁目
はココ!



坂道が多い地形なので、神田明神や湯島聖堂にお参りしつつ休憩しましょう



Event 新年にふさわしいギャラリー展示「正月の折りをめでる」開催

1858年創業、和紙の老舗「ゆしまの小林」が運営する「おりがみ会館」のギャラリーでは、毎月企画展示を開催。12月は「正月の折りをめでる」と題して、めでたいお祝いの形を折り紙で表現した作品を展示する。結びや折形、伝承の折りなど、古き良き日本の伝統文化が味わえる。入場無料。

←1Fには講師陣の作品などが並ぶスペースもある

「正月の折りをめでる」
12/3(火)～1/7(火)
開催時間:10:00～17:30(日祝休)
問:おりがみ会館 03-3811-4025

歴史 学問の府・湯島聖堂のある近代教育発祥の地

徳川五代将軍綱吉が儒学の振興を図るために聖堂を建設したことに始まり、のちに幕府直轄の学校「昌平坂学問所」となった。明治維新後は、この地に日本で最初の博物館や図書館が置かれ、また、東京師範学校(今の筑波大学)や東京女子師範学校(今のお茶の水女子大学)なども一時置かれるなど、学問所としての伝統を受け継ぎ、近代教育発祥の地となった。合格祈願にくる参拝客も多く、願い事が外から見えないう2枚合わせになった「合わせ絵馬」や、孔子の言葉が書かれた鉛筆なども人気。

←合格絵馬は800円、鉛筆は1ダース600円。ともに斯文会館で販売している

←高さ4.57メートルの孔子の銅像は世界最大!

マイコンヒーロー お茶の水 おりがみ会館 館長小林一夫さん

折り紙は自由なもの。いろいろなアイデアで楽しんで

「初代・小林幸助がこの地で「染め紙業」をはじめたのが1858年。染紙専門店として約150年の歴史を持ち、文京区の文化遺産にも指定されています。私で四代目になりますが、明治に入って、文部省からの依頼で「教育折り紙」を弊社が日本で初めて作り、子どもでも老人でも誰でも作れるもの。折ったり、切ったり、巻いてみたり...いろいろなアイデアで楽しんでほしい。折り紙は幼児教育にも有効ですし、指先を使うのでポケ防止にもいいですよ(笑)。年齢・性別・国境を越えた「紙」ニュケーションをこれからも伝えていきたいですね」

↑子ども向けから大人向けまで、小林さんは著作も多数

↑染紙・千代紙の製造販売のほか、手工芸教室や工房見学、ギャラリーもあり

お茶の水 おりがみ会館
住所:文京区湯島1-7-14
Tel.03-3811-4025
営業時間:9:30～18:00
定休日:日・祝(入場無料)

1 B-PUMP TOKYO 秋葉原

国内最大の規模を誇るボルダリング専門ジム

1～3階までさまざまな難易度の壁があり、初心者から上級者まで楽しめる。ボルダリングは、筋力だけでなく、パズルを解く時のような知的要素も面白さのひとつ。女性や年配の方にも人気で、誰でも体験できる。利用料1,260円～(登録料別)。

↑国内最大規模のクライミング専門ショップも併設。世界中からアイテムが揃う

住所:文京区湯島1-1-8
TEL. 03-6206-9189
営業時間:12:00～23:00、土・祝11:00～22:00、日10:00～21:00
定休日:無休(年末年始をのぞく)

2 BONZ SHOP

11/1にオープンしたトイカメラの専門店

昨年の発売以降、話題沸騰の二眼レフ風のデジタルカメラ「BONZART AMPEL」の会社がはじめたアンテナショップ。国内外のトイカメラも数多く揃えていて、フィルムやアクセサリ関係も充実。12月末までオープンセールを開催中。

↑BONZARTのAMPEL14,700円とLit2,980円、ロモグラフィのDianaMini 5,980円

←「面白くてかわいいトイカメラ揃いですよ」とスタッフの徳橋広志郎さん

住所:文京区湯島1-10-13
TEL. 03-6379-9985
営業時間:9:30～18:30
定休日:土・日・祝

3 細打うどん 竹や

一品料理も充実の手打ちうどんのお店

夜はお酒とおつまみ、シメにうどんを楽しむこちら。一番人気は、牛乳と野菜ペーストを使った、まろやかな辛さのカレーうどん。細くてもコシがある手打ちのうどんがミルクシースープと絶妙にからむ。秋は秋刀魚、冬は牡蠣など、季節感あふれる一品料理が揃う。

↑海老が5匹も入った海老天カレー1,050円

→ご主人・大竹勝也さんの打つのは宮崎うどんなのだそう

住所:文京区湯島1-9-15茶州ビル1F
TEL.03-5684-0159
営業時間:11:00～15:00 / 17:00～23:00(土～21:00)
定休日:日・祝

4 御茶ノ水 小川軒

伝統の味が楽しめる小川軒のカフェ

洋食の老舗・小川軒。1階のカフェでは手作りのケーキ類のほか、ビーフカレー(1,365円)や特製ハヤシライス(1,890円)などのランチメニューもいただける。地下はレストランになっている。お土産には名物のレイズンウイチ(10個入り1,155円)をどうぞ。

↑「10日間煮込んだデミグラスソースはおいしいですよ」と店長の小川洋さん

住所:文京区湯島1-9-3
TEL.03-5802-5420
営業時間:10:00～18:00(ランチは11:30～14:30L)
定休日:日・祝

5 おでん処 こなから

バランスにこだわった唯一無二な手作りおでん

みりんも醤油も入れない、塩だけのお出汁がこちらの特徴。日高昆布と鰹の厚削り、鯖節に、椎茸の軸を使っているのが味の決め手なのだとか。つみれはもちろん、こんじゃくやはんべんまで手作りしているおでん種は30種以上。冬の名物、牡蠣のおでん(1,100円)もおすすめ。

←「新丸ビル、銀座にも支店があります」とお料理担当の赤坂一洋さん

住所:文京区湯島1-9-6
TEL. 03-3816-0997
営業時間:18:00～22:00L
定休日:日